

⑧ 給与支払報告書（個人別明細書）



<https://www.nta.go.jp/publication/pamph/hotei/tebiki2025/index.htm>

※区分		(受給者番号) T-0001		(給付番号) 1234 5678 9012		(役職名)				
住 所	玉野市宇野1丁目27番1号		氏 名		タマノシ タロウ 玉野市 太郎					
種 別	支 払 金 額	(調 整 控 除 後)	所得控除の額の合計額		源泉徴収税額					
給与・賞与	円 9,000,000	円 6,950,000	円 3,330,500		円 113,600					
(源泉)控除対象配偶者の有無	配偶者(特別)控除の額	控除対象扶養親族等の数(配偶者を除く。)		16歳未満扶養親族の数	障害者の数(本人を除く。)	非居住者である親族の数				
有 従有	千 円 380,000	特 1	老 人 1	特 1	特 1	1				
○										
特定親族特別控除の額		社会保険料等の控除額	生命保険料の控除額	地震保険料の控除額	住宅借入金等特別控除の額					
円 6,000		円 11,000	円 120,000	円 46,500	円 185,000					
A										
前職: 有限会社玉野市 玉野市宇野1-2 退職日: R. 7. 6. 30 給与支払額4,500,000円、社会保険料控除582,000円 源泉徴収税額56,000円										
生命保険料の金額の内訳	新生命保険料の金額	円 35,000	旧生命保険料の金額	円 42,000	介護医療保険料の金額	円 95,000	新個人年金保険料の金額	円 50,000	旧個人年金保険料の金額	円 52,000
住宅借入金等特別控除の金額の内訳	住宅借入金等特別控除適用数	1	居住開始年月日(1回目)	30 7 1	住宅借入金等特別控除区分(1回目)	住(特)	住宅借入金等年末残高(1回目)	18,500,000		
	住宅借入金等特別控除金額	円 185,000	居住開始年月日(2回目)		住宅借入金等特別控除区分		住宅借入金等年末残高			
(源泉・特別)控除対象配偶者	(フリガナ) タマノシ ハナコ	区分	配偶者の合計所得		円 300,000	国民年金保険料等の金額	円 100,000	旧長期障害保険料の金額		
氏名	玉野市 花子		基礎控除の額			所得金額調整控除額	100,000			
個人番号	2345 6789 0123									
1	(フリガナ) タマノシ イチロウ	区分 01	1		(フリガナ) タマノシ ウミコ	区分	5人目以降の控除対象扶養親族の個人番号			
氏名	玉野市 一郎		氏名		玉野市 海子					
個人番号	3456 7890 1234		個人番号		6789 0123 4567					
2	(フリガナ) タマノシ ジロウ	区分	4		(フリガナ)	区分				
氏名	玉野市 次郎		氏名							
個人番号	4567 8901 2345		個人番号							
3	(フリガナ) タマノシ ソラコ	区分 40	3		(フリガナ)	区分	5人目以降の16歳未満の扶養親族の個人番号			
氏名	玉野市 空子		氏名							
個人番号	5678 9012 3456		個人番号							
4	(フリガナ)	区分	4		(フリガナ)	区分				
氏名			氏名							
個人番号			個人番号							
未成年者	外国人	死亡退職	災害者	乙種	本人が障害者	その他	寡婦	ひとり親	勤労学生	
中途就・退職	就 職 退 職	年 月 日	7 7 1		受給者生年月日					
元号	昭和	1	1							
住所(居所)又は所在地	玉野市宇野1丁目27番1号									
氏名又は名称	玉野市株式会社									
(電話) 0863-32-5510										

**令和8年1月1日現在**の住民登録地(住民票上の住所)を記入してください。氏名、フリガナ、個人番号(マイナンバー)も記入してください。下部「受給者生年月日」欄も正しくご記入ください。

社会保険料の金額(国民健康保険料や国民年金保険料を含む。)及び小規模企業共済等掛金の合計額を記入してください。年金から特別徴収(天引き)されている社会保険料等の金額は含めないでください。

普通徴収の理由へ該当し、普通徴収を希望する受給者がいる場合、摘要欄へ該当する理由の記号または略語を記入してください。

控除対象配偶者の有無や扶養親族等の人数を記入してください。下段には上段の人数に対応する氏名、フリガナ、個人番号、区分をご記入ください。

令和8年度より「特定親族特別控除」が創設され、「特定親族」を有する場合には、特定親族一人につき、その合計所得金額に応じた金額を控除することができます。

※「特定親族」とは受給者と生計を一にする年齢 19 歳以上 23 歳未満(令和8年1月1日現在)の親族等で、合計所得金額が 58 万円超 123 万円以下である方をいいます。

この「特定親族特別控除」を適用する場合には、次の欄をご記入ください。

### ⑤「特親」＝特定親族の合計人数

**⑥「特定親族特別控除の額」＝特定親族特別控除の合計額**

⑦「控除対象扶養親族等」＝該当者の氏名、個人番号(マイナンバー)及び区分(下表参照)

(参考)特定親族特別控除額等

合計所得金額	特定親族特別控除額		「区分」欄
	所得税	住民税(参考)	対象が 居住者 / 非居住者 の場合
58 万円超 85 万円以下	63 万円	45 万円	10 / 11
85 万円超 90 万円以下	61 万円		20 / 21
90 万円超 95 万円以下	51 万円		30 / 31
95 万円超 100 万円以下	41 万円	41 万円	40 / 41
100 万円超 105 万円以下	31 万円	31 万円	50 / 51
105 万円超 110 万円以下	21 万円	21 万円	60 / 61
110 万円超 115 万円以下	11 万円	11 万円	70 / 71
115 万円超 120 万円以下	6 万円	6 万円	80 / 81
120 万円超 123 万円以下	3 万円	3 万円	90 / 91